



2022年 4月28日
株式会社 愛知銀行

「名古屋市瑞穂公園陸上競技場整備等事業」に対する プロジェクトファイナンスへの参加について

株式会社愛知銀行（頭取 伊藤 行記）は、名古屋市が実施するPFI事業^{*1}「名古屋市瑞穂公園陸上競技場整備等事業」のプロジェクトファイナンス^{*2}に参加しましたのでお知らせいたします。

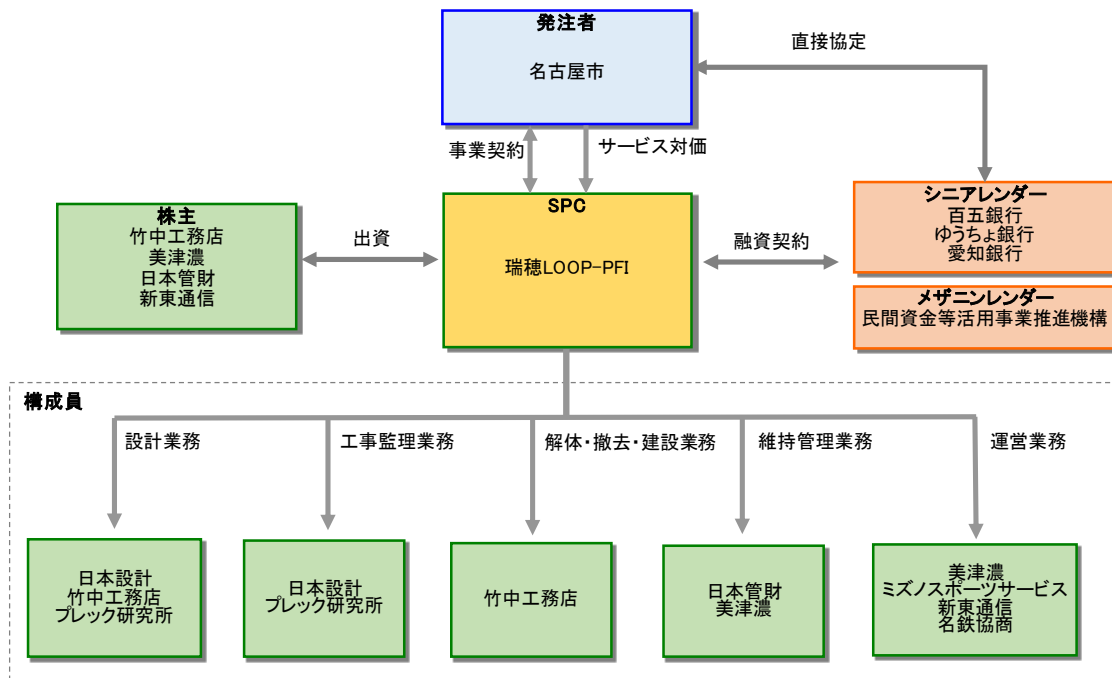
記

1. PFI事業概要

実施自治体	名古屋市
実施事業者	株式会社瑞穂LOOP-PFI
株主	株式会社竹中工務店、美津濃株式会社、日本管財株式会社、株式会社新東通信
対象施設	瑞穂公園及び陸上競技場等の公園内全施設
事業内容	2026年開催のアジア競技大会の開催に向けて、メイン会場となる瑞穂公園陸上競技場(約30,000席)の建替えを行うとともに、瑞穂公園全体の整備・運営を行う事業
事業期間	2021年7月から2041年3月までの約19年9ヶ月間
事業規模	約496億円(税抜)

2. 融資概要

- (1) 借入企業 株式会社瑞穂LOOP-PFI
- (2) 契約締結日 2022年4月28日
- (3) 融資金額 108億7百7万3千円
- (4) 融資期間 約15年2ヶ月
- (5) 融資金融機関 株式会社百五銀行、株式会社ゆうちょ銀行、株式会社愛知銀行
株式会社民間資金等活用事業推進機構
- (6) アレンジャー 株式会社百五銀行
- (7) エージェント 株式会社百五銀行

【PFI事業全体像】

【施設イメージ】


©2021(株)瑞穂LOOP-PFI

※1 PFI事業とは

国や自治体を実施する公共事業について、民間の資金・経営ノウハウ・技術ノウハウを積極的に活用して民間事業者には施設の設計・建設・運営維持管理までの一連の業務を委託する手法。

※2 プロジェクトファイナンスとは

あるプロジェクトの資金調達を行う際、事業者自身が借入を行うのではなく、プロジェクトを遂行する事業会社（特別目的会社＝SPC）を設立し、この会社を事業者として借入を行う資金調達の仕組み。

以上